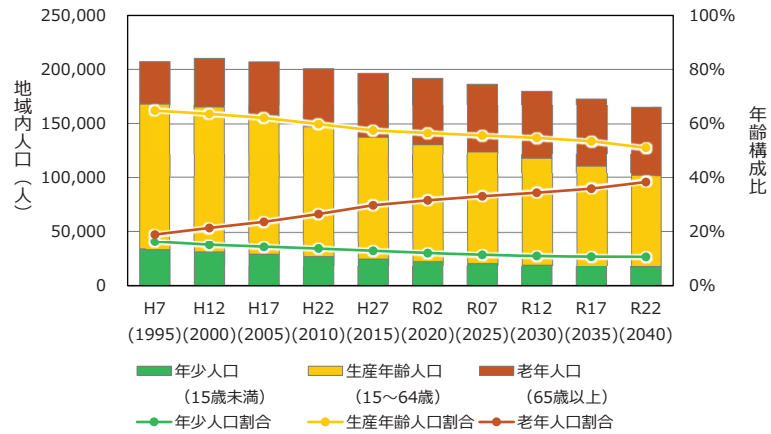


(2) 上田地域

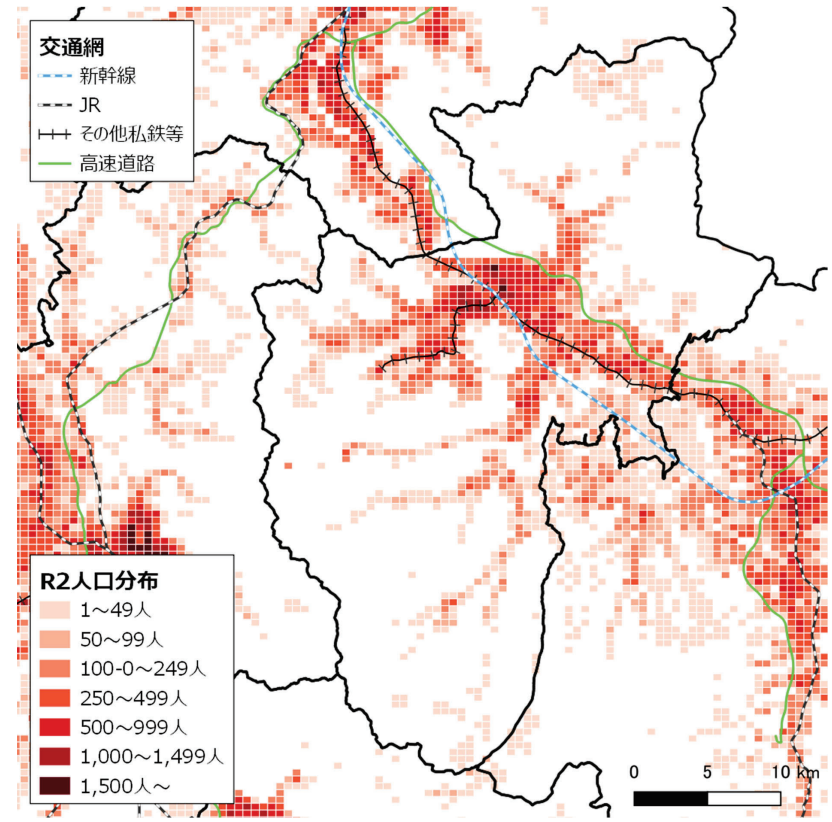
上田地域では平成12年の約21万人をピークに人口が減少傾向に転じており、令和2年時点での総人口は約19.1万人となっている。人口の減少幅が年々大きくなっている一方、老年人口は増加傾向にあり、令和22年には老年人口割合は約38.3%になると予想されている。

佐久地域の人口分布は約8割が上田市に集中しており、続く東御市と比べても約5倍の人口となっており人口分布の変化を見ても上田市の鉄道沿線地域で人口が増加している地域が見られる。一方で人口が増加している地域と減少している地域が隣接しており、市街地のスプロール化が懸念される。



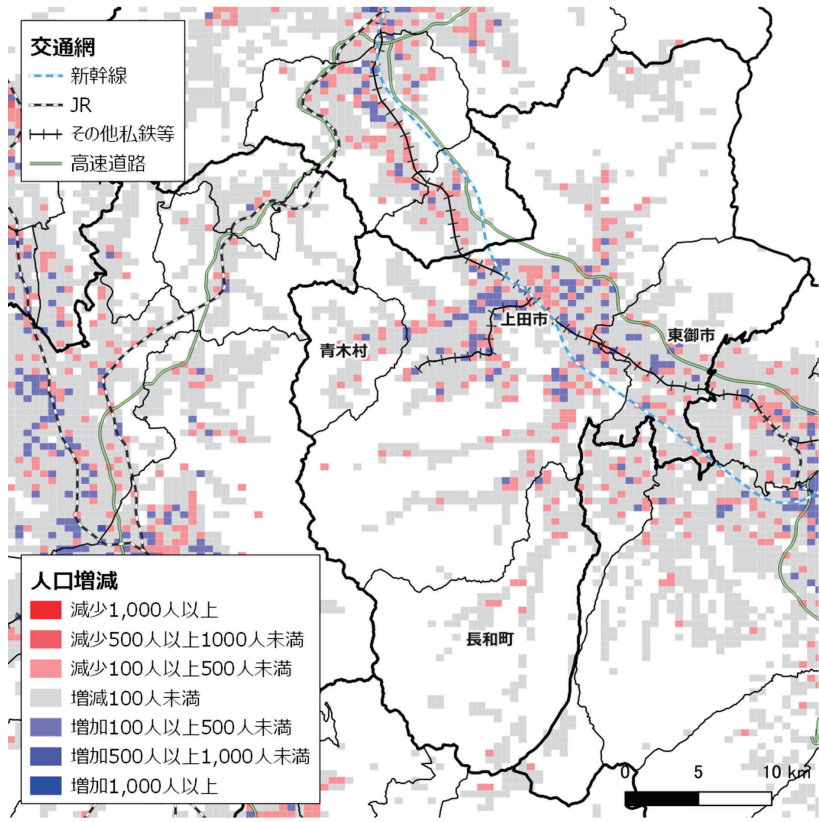
出典：各年国勢調査ならびに将来推計人口・世帯数（国立社会保障・人口問題研究所）より長野県交通政策課作成

図 2.10 上田地域における年齢3区分人口の推移



出典：令和2年国勢調査より長野県交通政策課作成

図 2.11 上田地域内の人口分布



出典：国勢調査（e-stat）より長野県交通政策課作成

図 2.12 上田地域における人口分布の変化（500mメッシュ：平成12年→令和2年差分図）

1-3 施設の立地

(2) 上田地域

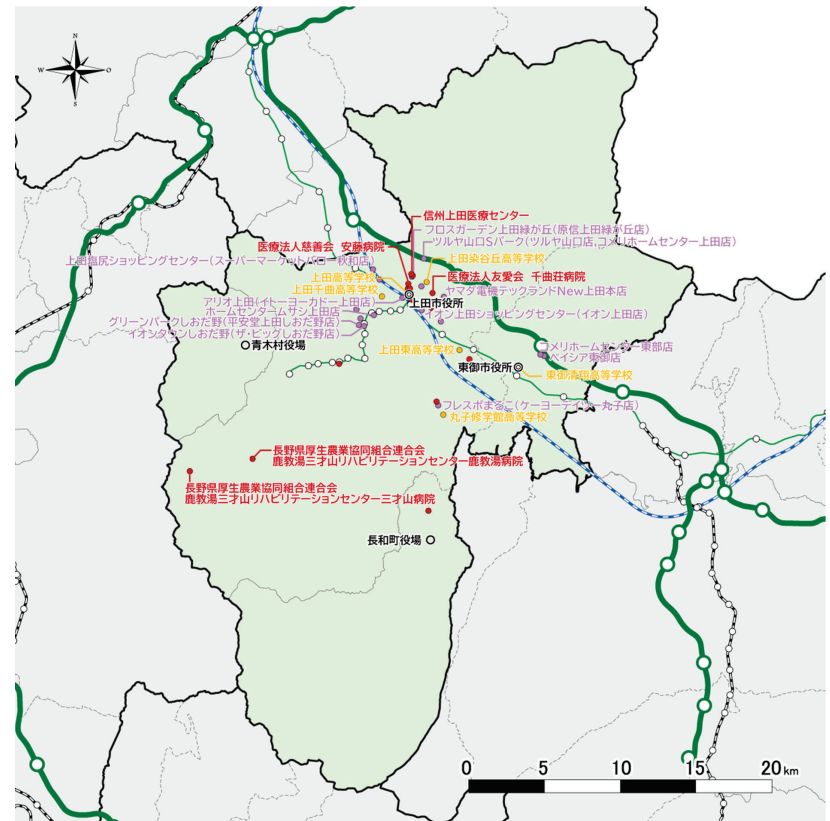


図 2.47 上田地域の施設立地

2) 主要な観光地

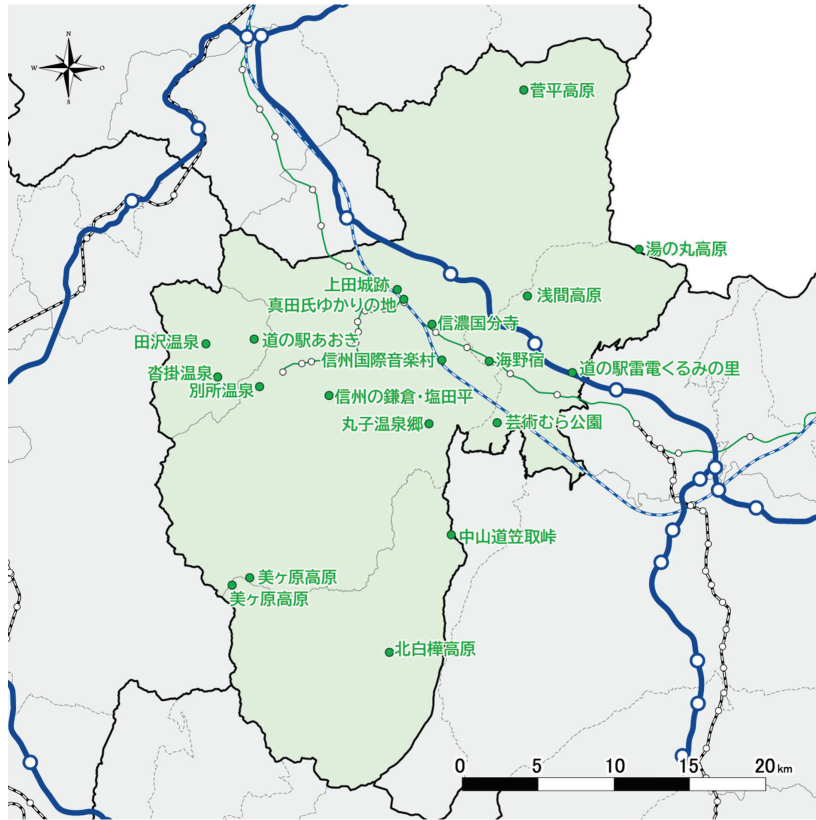
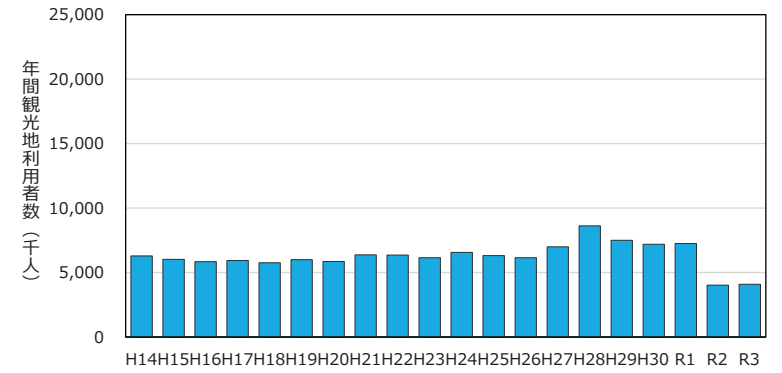


図 2.62 上田地域の施設立地

(2) 上田地域

1) 観光地利用者数の推移



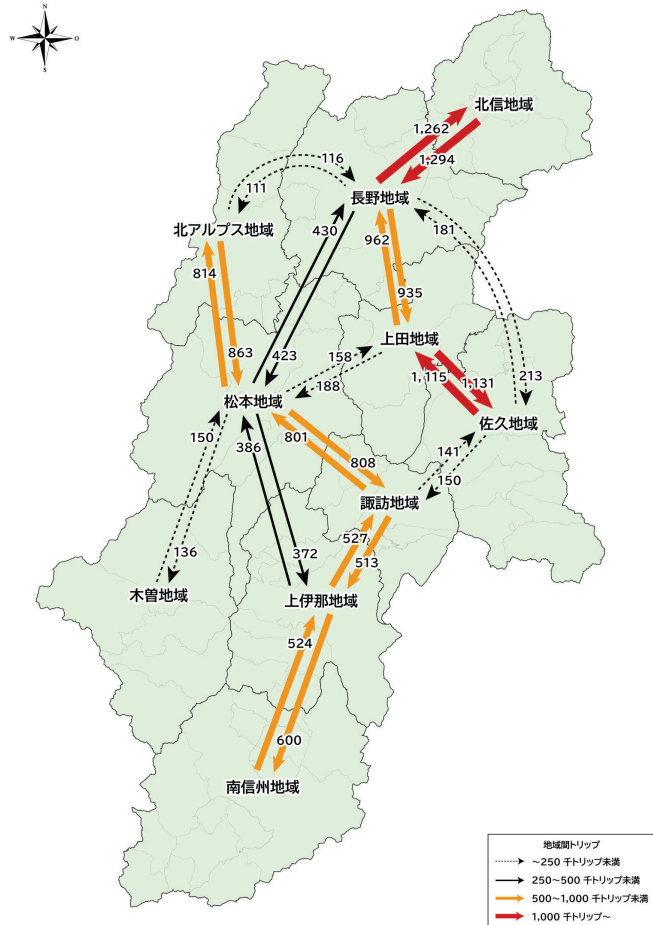
出典：観光地利用者統計調査（長野県）より野県交通政策課作成

図 2.61 上田地域における観光地利用者数の推移

## 2. 県内における人の動き

### 2-1 圏域間での人の動き

10 広域圏間での流動は長野地域～北信地域ならびに上田地域～佐久地域が比較的多い状況となっており、その他の圏域間を見ても隣接する圏域間同士での流動が多い状況である。人口の多い長野地域、松本地域と周辺広域圏の間の流動が多いが、両者の間の流動は比較的小さい。

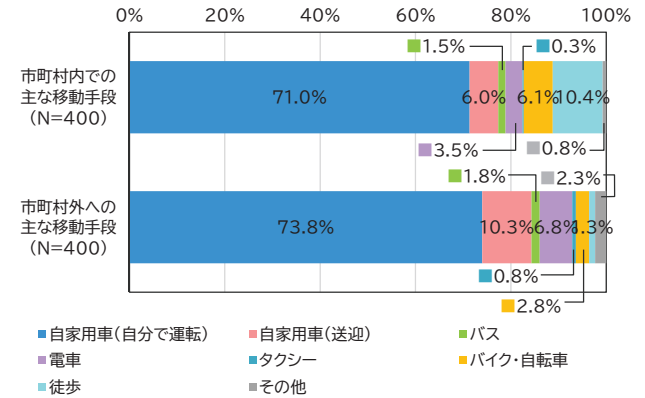


出典：KDDI 携帯電話位置情報データより長野県交通政策課作成

※移動数が地域間 100 千トリップ未満については非表示

図 2.79 圏域間の人の移動

アンケートの結果では全県における主な移動手段は、居住市町村の内外を問わず約 7 割が自分で運転する自家用車を主な移動手段としており、全県として自家用車への依存が高い。電車（鉄道）およびバスの利用は少なく、比較的遠方となる居住市町村への外出であっても両者を合わせた利用は 10%未満となっている。



出典：長野県交通政策課調べ

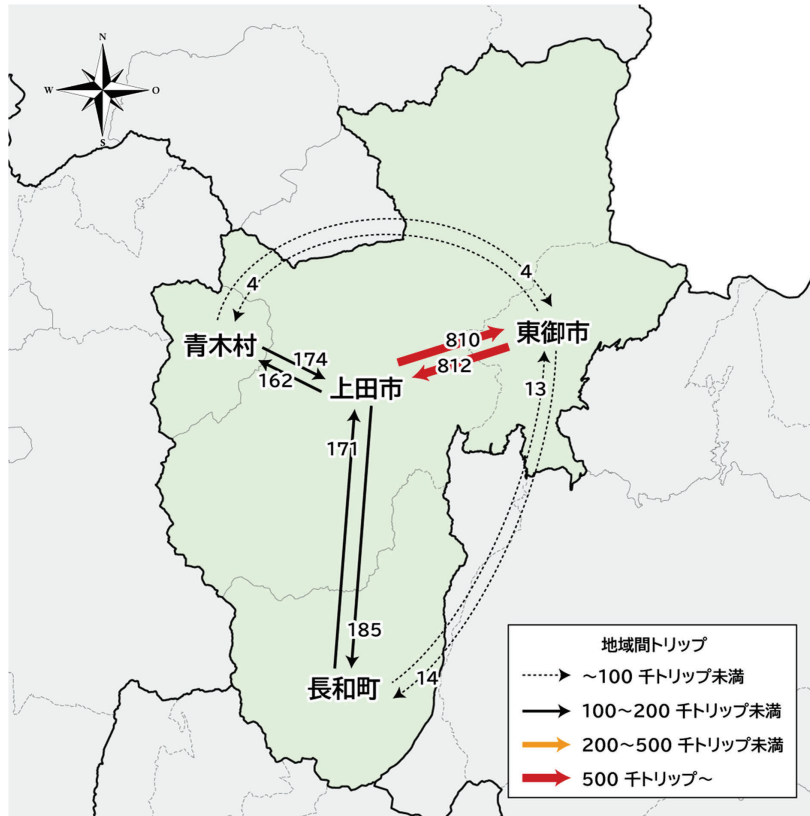
図 2.80 市町村内・外別の主な移動手段割合

## 2-2 各圏域内での人の動き

### (2) 上田地域

#### 1) 圏域内の移動傾向

上田地域内での人の移動は上田市とその他市町村との間で人の動きが活発であり、特に上田市～東御市との流動が大きい。上田市を除いた市町村間での流動は比較的小さく、長和町と青木村の間の流動はその他に比べて非常に小さい。



出典：KDDI 携帯電話位置情報データより長野県交通政策課作成

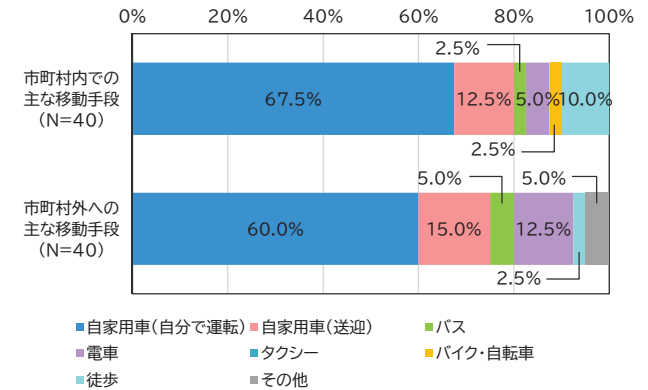
※移動数が地域内 1 千トリップ未満については非表示

図 2.83 上田地域内での人の移動

### 2) 移動手段の傾向

上田地域における主な移動手段は、居住市町村内では自家用車（自分で運転）が約 7 割、居住市町村外では自家用車（自分で運転）の占める割合は約 6 割となっており、自家用車（送迎）を加えると市内外ともに約 8 割を自家用車が占めている。

公共交通の利用はバス、電車（鉄道）ともに居住市内での移動よりも居住市外への移動の方が主な移動手段と回答されている割合は高く、比較的遠方の移動では一定程度公共交通が利用されている。



出典：長野県交通政策課調べ

図 2.84 上田地域における市町村内・外別の主な移動手段



表 3.14 ゾーン間 OD 集計結果（上田、2021 年 10 月、ポイントデータ）

移動回数 全移動手段	到着地														
	丸子町_上田 市5区	上田市_上田 市1区	上田市_上田 市2区	上田市_上田 市3区	上田市_上田 市4区	上田市_上田 市6区	青木村_小東 郡青木村	嵐門町_小東 郡嵐門町	東御市_東御 市2区	東御市_東御 市1区	武石村_上田 市5区	相田村_小東 郡相田村			
丸子町_上田市5区		2373	355	1515		16	11	899	639	1895	719				
上田市_上田市1区	2402		7711	613	273	2543	17	55	114	5096					
上田市_上田市2区	312	7658		3638	703	23	265			1349					
上田市_上田市3区	1447	581	3662		503	36	285	33			61	37			
上田市_上田市4区			283	667	459		280			4					
嵐門町_上田市6区	13	2438	22	37				11			140	6			
青木村_小東郡青木村	21	21	264	268	233						12				
嵐門町_小東郡嵐門町	888	53	3	35		13	1		42	22	722	942			
東御市_東御市2区	648	110	4	11		2		30		1685		1			
東御市_東御市1区	1879	5111	1330	45	145	11	23	1683			33	18			
武石村_上田市5区	724	4		43		5		719			31				330
相田村_小東郡相田村	34	12				7	1	900	4	14	404				

(4) その他分析

前述のエリア間・ゾーン間の移動に関する集計分析の他、移動箇所と滞在箇所をそれぞれプロット・マッピングした“移動滞在分析”、車両移動と歩行で交通モードが切り替わった箇所を地図上で可視化する“乗換箇所分析”を実施した。

1) 移動滞在分析

滞在目的地の実態と路線ネットワークやバス停留所配置などとの整合性を確認することを目的として、移動滞在分析を行った。今回の検討では、15分以上を滞在と定義した。

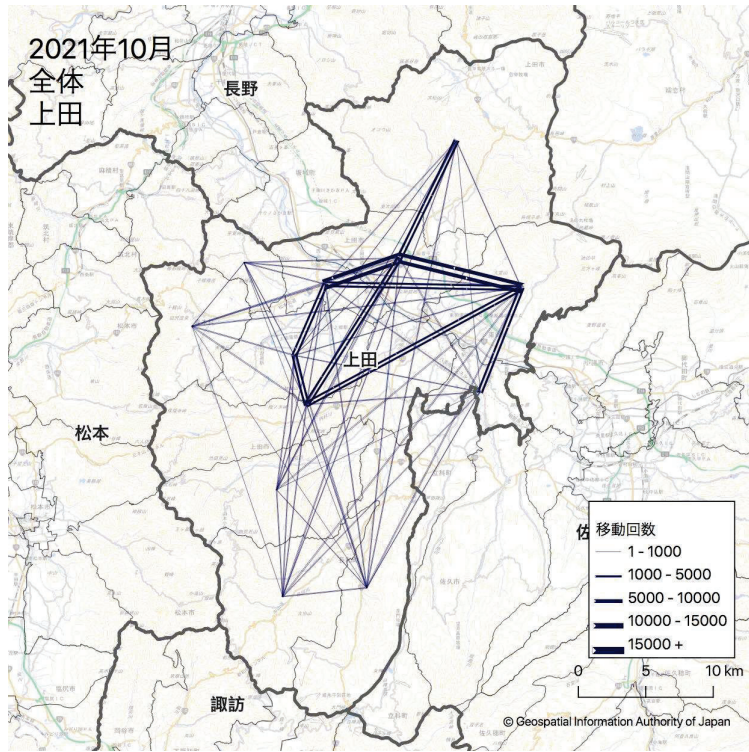


図 3.23 ゾーン間 OD 集計結果（上田、2021 年 10 月、ポイントデータ）

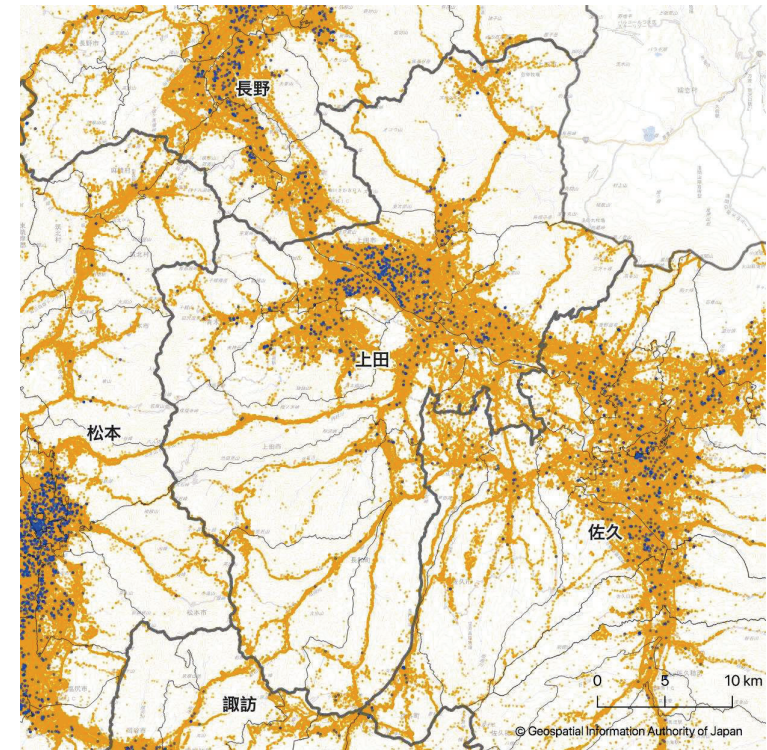


図 3.36 移動滞在マップ（上田、2021 年 10 月、ポイントデータ）